

令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月5日(土)②

担当部局・担当課名: 農林水産部市場戦略推進課

事業名	越中とやま食の王国フェスタ開催事業	評価結果	一部改善
-----	-------------------	------	------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・目的が経済効果なのか、社会的効果なのか、あるいは両方なのかを整理すべき。
- ・ブース出展料が適正な水準であるのか。出展者のもうけの還元も含め税金投入を再考すべき。
- ・来場者3万人を活用したニーズ調査ができるのでは。

【県民評価者の意見】

特になし

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数 21

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (県から実行委に負担 金を支出しない)	役割分担 見直し (他県連携、市町村等 中心開催への移行)	抜本的改善 (目的を再整理し、成 果を検討)	一部改善 (実施方法は変更せ ず、指標の取り方等 を変更)	現行どおり ・拡充
	0	1	5	14	1
県民評価者の 主なコメント	【一部改善】 ・イベントの成果を評価することは難しいが、バイヤーとの成約件数等数値化が必要。 ・販路拡大の成果指標として目に見える結果が必要であり、その後の追跡実績が必要。売上で税金の一部分を少しでも埋める形にしてほしい。 ・ただのお祭りイベントに終わらせてほしくない。地域商社とのマッチングの場として活用してもらいたい。農業の次の担い手がPRの場やマッチングの場を得られるとより良いと思う。 ・小規模であっても、バイヤー向けとして設定してやってみるのもありではないか。 ・事業の目的がバイヤー目線になっているが、税金が投入されている分、全体的に県民へのアピールが不足しているのでは？来場者を増やすにもアピールの改善が必要。				
	【役割分担見直し】 ・県が主催することに疑問を感じる。民間主体の主催イベントとして、県(市町村含む)が出展し、取組をPRする形のほうが良いのではないか。 【事業全体の抜本的改善】 ・特産物の販売等は、民間でも、商工会等でも実施しているが、県でなければならない理由は何か。農産地に足を運んでもらう活動や、地産地消以外にも県外にアピールすることも重要。目的がはっきりせず、何を一番アピールしたいかがわからない。				

【参考】委員による評価

委員総数 4

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	3	1	0

事業名	越中とやま食の王国フェスタ開催事業	評価結果	一部改善
------------	-------------------	-------------	------

【県の対応】

今後の 対応方針	一部改善	事業内容見直しを協議			
	○本イベントの開催目的を社会的効果(展示)と経済効果(物販)の両方として明確化 ○出展者の主体性が発揮できるよう、公募による出展者募集の枠を拡充し、一定の負担を求めるよう実行委員会と協議				
令和6年度 当初予算 での対応	R6当初予算 (要求額)	8,000(千円)	R5当初予算	8,250(千円)	増減額 ▲250(千円)
	増減理由	出展者による一定の負担(出展料)を見込むことによる減			

当初予算編成プロセスの見える化

令和6年度 当初予算	要求 状況	要求額	8,000(千円)	前年度予算額	8,250(千円)	
		事業の目的	展示(社会的効果)と物販(経済効果)による農林漁業の振興			
		事業内容	「とやまグルメ・フードフェス」の開催 (展示) 県、県関係団体の取組紹介等 (ステージ) 県産食材を使った料理実演等 (体験) 富山の伝統料理や県産品を活用した料理の体験等 (物販) 実行委員会構成団体等による農林水産物の販売、 民間事業者によるキッチンカーの出展等 (イベントPR) Web, SNS, 新聞, ポスター, チラシ等			
		積算内訳	8,000千円(実行委員会への負担金)			
	予算編成過程における議論		レビューにおける意見を踏まえ、事業目的を明確にし、公募による出展者募集の枠を設けるなど、適切な見直しが行われている。			
	最終的 な予算 案	予算額	8,000千円	/		
		要求時点からの変更点	変更なし			